

第1回

支援の手立てを

考える



勉強会

自閉症側から見た世界～ストレスなく子どもとつながるために～

発達障がい(自閉症・アスペルガー症候群・ADHD・LDなど)を理解し、具体的な支援の手立てを学び合う勉強会を全3回の日程で開催いたします。学習支援者には吉野邦夫氏をお招きし、文献や事例などの解説を通してアドバイスをいただきながら、自立を見通した支援と一緒に考えたいと思います。関係者の皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

第1回

平成23年 **12月10日(土)**

「ぼくに何をして欲しいのかなあ？」

大人の働きかけに対して自閉症の子どもたちがどう感じるのか？

時間 **13:30～16:45** (受付13:00～)
(質疑応答16:15～16:45)

会場 **美幌町保健福祉総合センター シャキッとプラザ**
美幌町役場さま隣 美幌町字東3条北2丁目1番地 TEL 0152-73-1111

参加費 オホーツク分会会員・一般 お一人 **500円**

第2回

予告

平成24年

1月7日(土)

「ぼくが跳び続ける理由」

問題行動と呼ばれるような、一見不可解な振る舞いが意味することは？

第3回

予告

平成24年

2月11日(土)

「ぼくらの将来どうなるべ」

子どもたちの自立をどう考え
その子にふさわしい自立への支援を
どう計画するのがよいでしょうか？

～ 吉野邦夫氏プロフィール ～



1947 年島根県に生まれる。鳥取大学医学部卒業後、同大学医学部附属病院、付属脳幹研究施設を経て、1983 年国立療養所西鳥取病院小児科医長、1987 年同副院長、1998 年国立秩父学園園長、2006 年4月より西多摩療育支援センター所長に就任し、2010 年定年、現在は同センターの発達障害支援部部長、美幌療育病院の非常勤医としても勤められています。

専門は小児神経学、障害児医療、発達障がい。日本重症心身障害学会、日本自閉症スペクトラム学会、日本発達障害学会、日本感覚統合障害学会などの理事・役員を歴任。医師・医学博士・自閉症スペクトラム支援士(EXPERT)

～ 著書 ～

(共著)「自閉症のトータルケア」1994 年佐々木正美監修ぶどう社
「社会就労センターハンドブック」2002年エンパワメント研究所
「医療スタッフのためのムーブメントセラピー」2003年メディカ出版
「自閉症スペクトラム児・者の理解と支援」2005年教育出版 など
(監訳)「アスペルガー症候群への支援 思春期編」2006年東京書籍 など



☆☆☆ 申込先 ☆☆☆

12月8日(木)までに、メールまたはFAXでお申込みください。

メール ohotukuasj@gmail.com FAX 0157-47-4098

申込に関するお問い合わせ…090-8426-7644(15時～20時)担当 砥石

裏面申込用紙

1回の参加もOK!

主催：北海道自閉症協会オホーツク分会(当会についてのお問い合わせ…事務局 TEL・FAX 0157-31-1859 川口)

後援：北海道教育庁オホーツク教育局・美幌町教育委員会・オホーツク特別支援教育研究連盟
オホーツク情緒障害教育研究会・オホーツクADHD & LD懇話会・美幌療育病院・くらしネットオホーツク

第1回 支援の手立てを考える勉強会 申込用紙

申込先 メール ohotukuasj@gmail.com FAX 0157-47-4098

12月8日(木)までに下記の事項を明記のうえ、メールまたはFAXでお送りください。

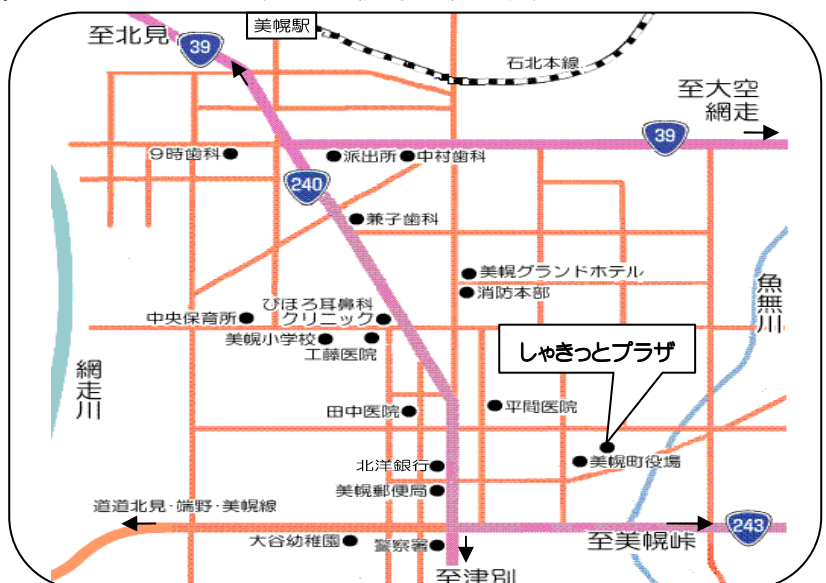
連絡先	住所	〒	
	TEL	FAX	
	メール		
ふりがな 氏 名		所属	
ふりがな 氏 名		所属	
ふりがな 氏 名		所属	
ふりがな 氏 名		所属	
ふりがな 氏 名		所属	
ふりがな 氏 名		所属	

日 時 : 平成 23 年 12 月 10 日(土)13:30~16:00 (受付開始 13:00~)

場 所 : 美幌町保健福祉総合センター シャキッとプラザ (美幌町字東 3 条北 2 丁目 1 番地)



携帯電話からお申込みできます。
各機種のカメラ機能から上のコード
を読み取り、氏名(ふりがな)・住所・
電話番号・FAX番号・所属を明記し、
題名「勉強会の申込」でメールして
ください。



この勉強会は「北海道エコイベント指針」の「紙やインキなどは環境に配慮したものを使い、できるだけ紙の使用を減らす」ことに努めています。携帯・パソコンをお持ちの方はなるべくメールでお申込みください。